シラバス参照

タイトル「**2022年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**（共通）**」
シラバスの詳細は以下となります。

戻る

科目ナンバー	RMGT/SSCS1124		
科目名	近代史２		
担当教員	清水　享		
対象学年	1年,2年,3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	火２		
講義室	1201	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	総合教育科目		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	文化教養		
科目の位置付け（開発能力）	■ＤＰコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-D　市民的素養・市民的教養 　市民的素養と参加コミュニティに積極的な変化をもたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。 DP2-A　日本の精神文化を理解し多様な価値観を受容する姿勢 地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識するとともに、異文化との交流を積極的かつ多面的に行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。 DP4-I　理解力・分析力 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 ■ＣＲコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（ＣＲ）との関連 A1　グローバル感覚(30%) A2　異文化適応(30%) D1　市民的素養と参加(30%) I1　理解・分析と説明(10%)		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■成績ターゲット ２　進行期　～　３　発展期		
科目概要・キーワード	本講義では近代史の地域的な相違とそのつながりについて考察します。近代史といっても、ヨーロッパ・アジア・アメリカ・アフリカ・アラブ世界などの地域での近代という時間の流れや外部世界との関係は、大いに異なります。そのため、本講義ではヨーロッパ以外のアジア、アフリカ、アラブなどの地域の近代史を中心に概観し、各地域の近代史の諸相を学びます。その上で各地域の近代史における相似点、相違点を比較考察します。また、全世界を貫くグローバリゼーションの動きは近代を通じてダイナミックな動きがあり、この動きを把握した上で近代史におけるグローバリゼーションの意味、オリエンタリズムの思想、近代化と西洋化の示す意味、伝統と近代の相克などについても理解します。授業形態は講義形式により行います。なお、対応するコンピデンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためにオンライン授業を一部取り入れます。 ■キーワード　近代中国・アジアの近代・アラブの近代・アフリカの近代・オリエンタリズム		
授業の趣旨	■副題 ヨーロッパ以外のアジア・アフリカ・アラブなどの地域の近代史を中心に振り返り、近代の多様性を学びます。 ■授業の目的　アジア・アフリカ・アラブなどのヨーロッパ以外の各地域の近代の相似点、相違点を学び、近代と近代に現れた思想や考え方について学ぶことを目的とします。 ■授業のポイント		

	中国・朝鮮半島・台湾・東南アジア・南アジア・中央アジア・西アジア・アフリカなどの各地域の近代史の諸相とそれに関する知識を学びます。またオリエンタリズムの思想の概要ついても考えます。
総合到達目標	■ヨーロッパ以外の近代史を学ぶことにより、グローバル感覚、異文化適応、国際社会における文化的・市民的教養、グローバルな視点での理解力・分析力を身に付けることができる。 ・東アジア・東南アジアの近代史を理解できるようになる。(第１～10回) ・南アジア・中央アジア・アラブ・アフリカの各地域における近代史を理解できるようになる。(第11～14回) ・各地域の近代史を通してグローバリゼーションの意味、オリエンタリズムの思想、近代化と西洋化の示す意味などについて理解することができるようになる。(第１4～15回)
成績評価方法	■発言・質問・意見交換等の授業参加度　毎回(20%)　:適応ルーブリック　A1・A2・D1・I1 (評価の観点)授業のテーマを踏まえ、論理的かつ明確に意見を述べることができるかを評価します。 (フィードバックの方法)授業時間中に講評・解説をします。 ■リアクションペーパーの提出　5回(10%)　:適応ルーブリック　A1・A2・D1・I1 (評価の観点)授業のテーマを踏まえ、論理的かつ明確に意見をまとめ、記述することができるかを評価します。 (フィードバックの方法)提出後、次の授業で講評・解説をします。 ■レポート　1回(70%)　:適応ルーブリック　A1・A2・D1・I1 (評価の観点)レポートにおいて、明確に論点をまとめ、その視座・知識・理解・分析を記述できるかを評価します。 (フィードバックの方法)レポート提出後、レポートの講評・解説をします。
履修条件	特にありません。
履修上の注意点	近代史を学ぶことの意義を自身で考えつつ、授業に臨んで下さい。
授業内容	

回	内容
1	①授業テーマ：近代の始まり　②授業概要：近代の概念とその様相について考え、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：近代および現代という用語について調べる。④復習(120分)：近代および現代という概念について整理する。
2	①授業テーマ：中国の近代1　②授業概要：中国近代以前の様相を学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：近代以前の中国の様相について調べる。④復習(120分)：近代以前の中国の様相について整理する。
3	①授業テーマ：中国の近代2　②授業概要：アヘン戦争から清末の中国の様相を学び、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分):アヘン戦争と清末の概要について調べる。④復習(120分)：アヘン戦争と清末の様相について整理する。
4	①授業テーマ：中国の近代3　②授業概要：辛亥革命から始まる中華民国の様相を学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：辛亥革命と中華民国の概要について調べる。④復習(120分)：中華民国の様相について整理する。
5	①授業テーマ：中国の近代4　②授業概要：日中戦争の様相を学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：日中戦争について調べる。④復習(120分)：日中戦争の概要について整理する。
6	①授業テーマ：中国の近代5　②授業概要：中華人民共和国の歴史を学び、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：中華人民共和国の成立について調べる。④復習(120分)：中華人未共和国の歴史について整理する。
7	①授業テーマ：アジアの近代1　②授業概要：朝鮮半島の近代の様相を学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：朝鮮半島と日本の関係について調べる。④復習：(120分)朝鮮半島の近代の歴史について整理する。
8	①授業テーマ：アジアの近代2　②授業概要：台湾の近代の様相を学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1)

		③予習(120分)：台湾と日本の関係について調べる。④復習(120分):台湾の近代の歴史について整理する。
	9	①授業テーマ：アジアの近代3　②授業概要：東南アジア大陸部の各国の近代の様相を学び、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：タイ、ラオス、ベトナム、カンボジア、ミャンマーなどの歴史について調べる。④復習(120分)：東南アジア大陸部の近代の歴史について整理する。
	10	①授業テーマ：アジアの近代4　②授業概要：東南アジア島嶼部の各国の近代の様相を学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：フィリピン、ブルネイ、インドネシア、マレーシア、シンガポールなどの歴史について調べる。④復習(120分)：東南アジア島嶼部の近代の歴史について整理する。
	11	①授業テーマ：アジアの近代5　②授業概要：南アジアの近代の様相を学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：インド、パキスタン、バングラデシュなどの歴史について調べる。④復習(120分)：南アジアの近代の歴史について整理する。
	12	①授業テーマ：アジアの近代6　②授業概要：トルコ系とペルシャ系の国々とその周辺の近代の様相を学び、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：トルコ系の各国とトルコ周辺およびペルシャ系の国について調べる。復習(120分)：トルコ系の国々とペルシャ系の国とその周辺の近代の歴史について整理する。
	13	①授業テーマ：アラブ世界の近代　②授業概要：アラブ世界の近代の様相について学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：アラブ世界の歴史について調べる。④復習(120分)：アラブ世界の近代について整理する。
	14	①授業テーマ：アフリカの近代および「オリエンタリズム」論　②授業概要：アフリカの近代と「オリエンタリズム」論について学び、これを理解できるようになる理解・質問ペーパーを提出する。。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：アフリカの歴史と「オリエンタリズム」論について調べる。④復習(120分)：アフリカの近代と「オリエンタリズム」論について整理する。
	15	①授業テーマ：非ヨーロッパ世界の近代についてのまとめ　授業内テスト　②授業概要：ヨーロッパ以外の近代についてまとめ、これを全体的に理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分):ヨーロッパ以外の近代史についてまとめる。④復習(120分):またヨーロッパ以外の近代史について整理する。
関連科目	歴史学1(RMGT/SSCS1122)・歴史学2(RMGT/SSCS1122)・近代史1(RMGT/SSCS1123)	
教科書	授業中にプリントを配布します。	
参考書・参考ＵＲＬ	授業中指示します。授業中に参考プリントを配布します。	
連絡先・オフィスアワー	■連絡先　開講時に告知します。 ■オフィスアワー　水曜3時限。それ以外も研究室在室時に対応することもできます。	
研究比率		

戻る

Copyright (c) 2016 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.